



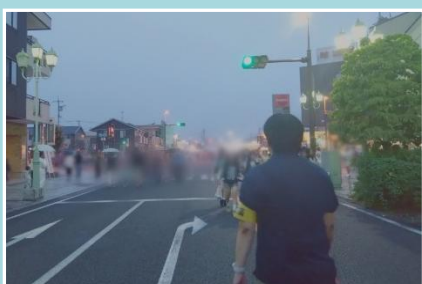
Yuki Flex School Information

人とつながる オンリーワン みんなが資源 みんなで支援



2026 年 7 月号 No.76

★結城夏祭りにて巡回を行いました★



★ALT が卒業します★

ALT の先生が終業式をもって勤務を終えられました。これまでありがとうございました！



7 月 15 日、性教育講話を行いました。

7月15日、多目的ホールにおいて性教育講話を実施しました。今回の講師は社会医療法人達生堂 城西病院の婦人科医である岡島先生です。

講話では、「性感染症とはどのような病気なのか」「どのような経路で感染するのか」など、性感染症に関する基礎知識についてお話いただきました。また、「病気は愛で防げません」という印象的な言葉を交えながら、正しい知識を身に付け、自分自身や大切な人の健康を守ることの大切さについて、生徒にも分かりやすく、親しみやすい言葉で説明してくださいました。

さらに、保健衛生委員会との協力により、「水交換ゲーム」を実施しました。生徒同士がコップの水を交換する活動を通して、感染症が人から人へと広がる様子を疑似体験し、目には見えない感染の広がりや予防の重要性について理解を深めることができました。

講話と体験活動を通して、生徒たちは性感染症をはじめとする感染症について正しい知識を学び、自分の健康や命を守るためには、正確な情報に基づいて行動することが大切であると改めて考える貴重な機会となりました。

7 月 22 日、夏季休業前集会を行いました。

7月22日、夏季休業前集会を行いました。

まず、表彰式・壮行会では、全国大会に出場するバスケットボール部、バドミントン部、柔道部、陸上部、剣道部の生徒が紹介され、代表生徒が大会に向けた決意を述べました。生徒代表から激励の言葉が贈られると、代表選手たちは全国大会への決意を新たに、引き締まった表情を見せていました。

学校長講話では、「いじめ」と「いじり」の違いについて触れながら、「いじめをしない自分であるためにはどうすればよいか」ということについて、生徒一人ひとりが考える機会となるお話がありました。

進路指導部長講話では、サッカー界で有名な選手の名言を紹介し、「当たり前のことをコツコツ続けること」「一発逆転の魔法はない」といった言葉を交えながら、学年ごとの「当たり前の徹底」についてお話がありました。また、「面接官は、本番だけかっこつけても見抜いています」という言葉を通して、日頃の積み重ねの大切さを伝えていました。

生徒支援部長講話では、1 学期と比べて挨拶をする生徒が増えたことが評価される一方で、校内外を問わずマナーを守れない場面も見受けられることが伝えられました。夏休み中は、一人ひとりが本校の生徒としての自覚をもち、学校や地域からの信頼を損なうような行動をしないよう呼びかけがありました。

最後に、「進路について真剣に考えている人は、自分の将来につながる行動を選択できるはずです」という言葉があり、生徒たちは夏休みの過ごし方について改めて考える機会となりました。

★夏季休業前集会★



【このチラシは県立結城第二高等学校(三部制フレックススクール)の日常を生徒・保護者・地域の方々に発信するお知らせです。】

問い合わせ先：結城第二高等学校(0296-33-2195)教頭まで

ホームページはこちら

